

学級活動指導略案

指導者名 ○○ ○○

- 1 対象 第2学年 22名
- 2 日時 令和6年6月26日 水曜日 第5校時 (13:35~14:20)
- 3 場所 2年教室
- 4 単元名 歯と口の健康づくり「自分の歯はかせになろう」
- 5 単元の目標 自分の「歯」の様子について知り、気付いたことを友達に伝えることができる。
- 6 単元指導計画(全7時間)

【単元のゴール】

歯の様子について気が付いたことを、友達に分かりやすく伝えている。

第1～5時 自分の歯を観察し、紙粘土で模型を作る。

第6～7時 自分の歯の様子について、気付いたことを友達に伝える。

- 7 本時の目標 自分の歯の様子について、気づいたことを伝えることができる。
- 8 本時の展開(7/7)

過程	学習活動	学習形態	指導上の留意点	評価規準 【評価の観点】 (評価方法)
導入 5分	○「歯」を見るポイントを振り返る。 自分の「歯」発表会をしよう。	一斉	○どんなことに気を付けて歯を観察したか、想起させる。	◆自分の歯について気が付いたことを友達に分かりやすく伝えている。 【思考・判断・表現】 (発表)
展開 35分	○自分の伝えたいことを確認する。 ・虫歯について ・歯の種類 ・子どもの歯、大人の歯 ・カラーテスターの結果など ○自分の「歯」発表会をする。	個別 一斉	○ワークシートをもとに、発表内容を確認する。 ○自分の歯の模型から気付いたことを交流する。 ○自分の歯と比べながら聞かせる。 ○奥歯や前歯の形の違いに着目させる。 ○カラーテスターで赤くなりやすかった箇所を確認し、自分の歯磨きの仕方につなげる。	十分満足できると判断される状況 ○自分の歯について、歯の種類に気が付いたり、これからの歯磨きに生かしたいことを分かりやすく伝えたりしている。 努力を要する状況への手立て ○歯を見るポイントを確認し、自分の歯で気付いたところを模型にシールを貼り、なぜ貼ったのか話させる。
まとめ 5分	○学習の振り返りをする。	ペア	○初めて知ったことや、新しい気づき、これからの生活に生かしたいことなどを書かせ、ペアで交流させる。	